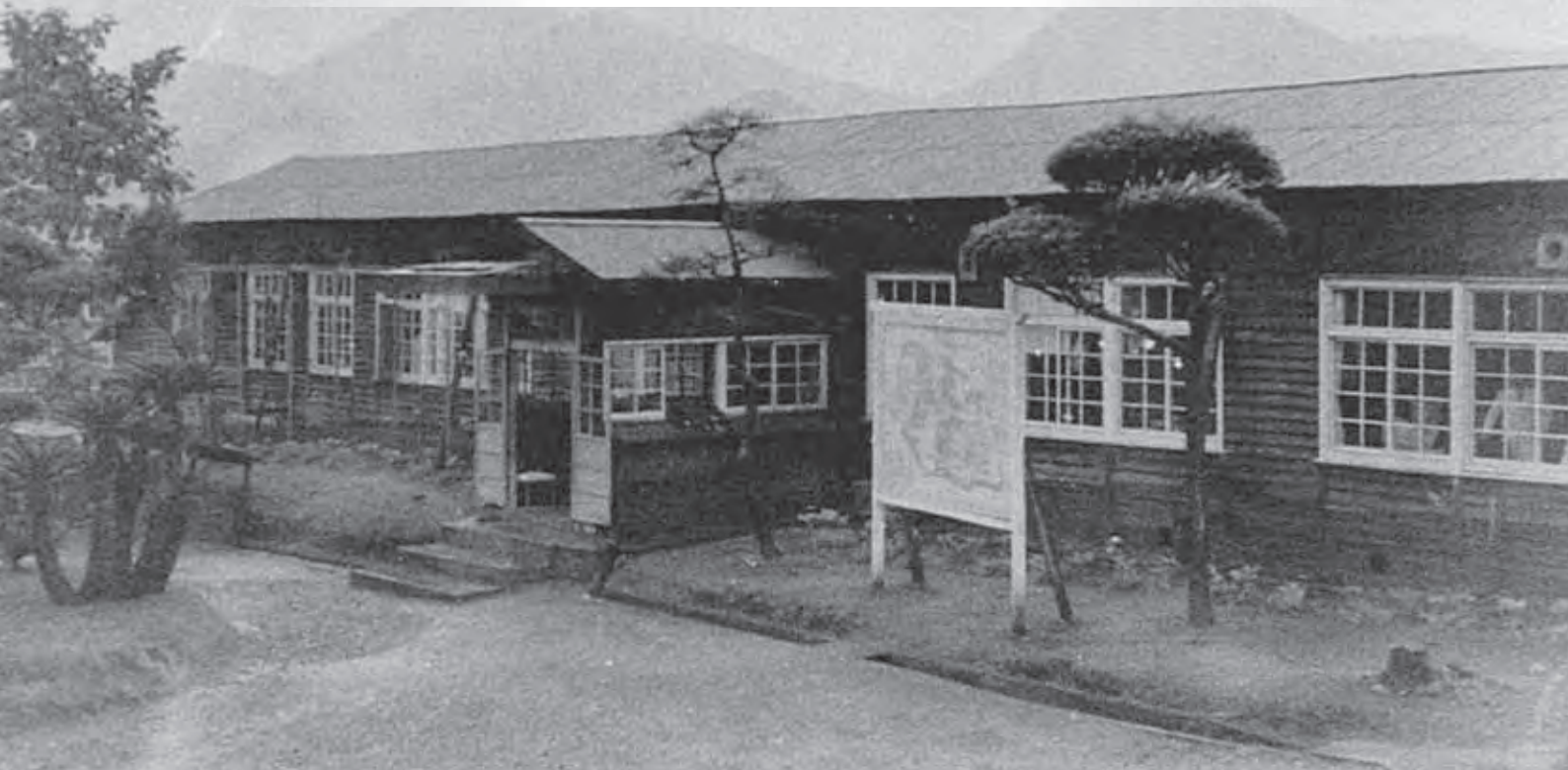


国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



創立 150 周年を迎えます



昭和 20 年～30 年の外来棟

【特集】

国立病院機構熊本医療センター
新館内覧会・祝賀会
のご案内

- VOICE
- いま、何が研究されているか（看護学校）
- くまびょう TOPICS
- 研修医レポート
- 研修日程表
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、
外来紹介予約センターをご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明



096-353-6565
096-353-6566

FAX 096-353-6563

受付 平日 8:30 ~ 17:00

国立病院機構熊本医療センター 外来紹介予約センター

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター
National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター 検索 ホームページ QR コード

国立病院機構熊本医療センター 新館内覧会・祝賀会のご案内



この度、建設中の新外来棟が完成し、令和2年3月2日（月）から運用を開始いたします。建物名称を「**新館**」といたしましたのでご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

さて、この新館運用に先立ちまして、皆様にご覧いただきたく、内覧会・祝賀会を下記のとおり開催させていただくことになりました。

皆様方のご来場を心よりお待ちしております。



管理課長

出良 和之

Kazuyuki Idera

日時：令和2年2月11日（火）午前10時～午後2時

場所：熊本医療センター新館

1. 受付開始 9:00～

2. 内覧会 10:00～14:00

順路に沿って職員の案内により、新館建物内をご見学いただきます。

3. 祝賀会 13:00～14:00

新館7階、展望レストランにおいて開催いたします。
ご来場の皆様のご参加をお待ちいたしております。

[連絡先] 国立病院機構熊本医療センター企画課

電話 096-353-6501（樋口・安藤）



岩本整形外科

いわもと かつや
院長 岩本 克也



◆貴院のアピールをお願いします

平成31年2月12日合志市豊岡に岩本整形外科を開業致しました。(看護師3名、理学療法士3名、放射線技師1名、リハ助手1名、受付2名)

これまでの経験を活かし、わかりやすい説明と丁寧な治療を心掛け診療させて頂いております。またスタッフ一同、温かで質の高い医療を提供し、地域の皆様に信頼していただくことを目標に頑張っております。

◆先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

ここ数年、運動などもほとんどしておらず無趣味な状態です。しいて言うならテレビでのスポーツ観戦です。比較的いろんなジャンルのものを見ます。去年は世界陸上やラグビーワールドカップなどさまざまなイベントが行われ、また今年はオリンピックもあるので楽しみです。そのうち何か自身でも始めたいと考えております。



◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

現在も当院で対応困難な症例など、こころよくお引き受けいただいております。大変お世話になっております。今後もいろいろとお世話になるかと思いますが、宜しくお願いいたします。

【診療科目】

整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科

【診療時間】

月～土 午前 9:00～13:00
月・火・水・金 午後 14:30～18:30

【休診日】

日曜日・祝日

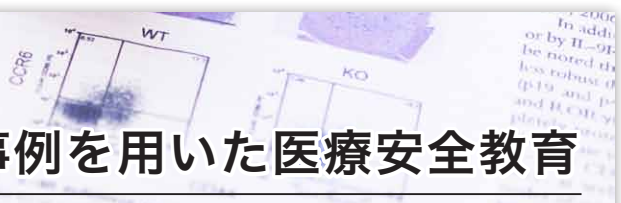
【住所】

〒861-1115 合志市豊岡 2000-2474

【TEL】

096-223-8899





コミュニケーションエラー場面の事例を用いた医療安全教育

たかき か す み たかまつ み ほ こ いしい み か こ おおの み ほ
高木佳寿美、高松三穂子、石井美香子、大野美穂

看護学生にとって臨地実習は、実際に医療・看護を提供している現場において、生活していらっしゃる患者さま・ご家族に直に接して学習する機会です。また、学校内での講義や校内演習とは異なり、実際に様々な看護場面に立ち会うことで、看護学生は衝撃を受けたり感動したりしています。さらに、新たな課題を発見し、看護の専門職業人としての感性をも豊かにしていきます。

患者さまに提供する医療の質を保障し、看護学生に効果的に臨地実習をすすめることが私たち学校職員および実習指導者の重要な役割になります。そこで、実習指導者に対して医療事故を未然に防ぐ対策の一つとして学習会を実施しました。

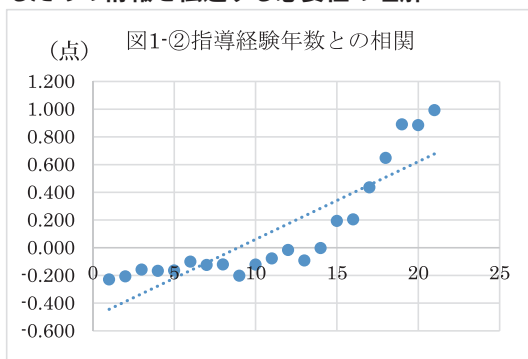
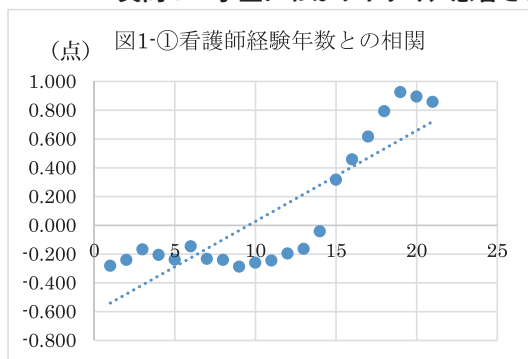
効果的な学習会とするために、具体的に事例を作り、これを映像化したものを用いました。ふだんの、何気ない看護師と看護学生の打合せや情報共有の場面でしたが、実はお互いの説明と理解度に違いが生じているというコミュニケーションエラーの場面を取り上げました。学習会前後に「患者さまを守るための情報伝達」「患者さまの安全を守るため

の適切な状況判断と対応の指導」「学生が自分（指導者）と同様に理解しているとは限らない可能性の理解」など5項目について評価をして頂き、その前後の理解度の差を分析しました。その結果、映像場面を見た後、指導者の経験年数よりも看護師経験年数とその差に影響していることがわかりました。（研究結果一部、図1、図2）

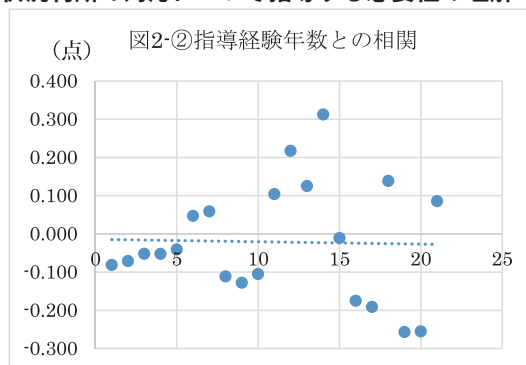
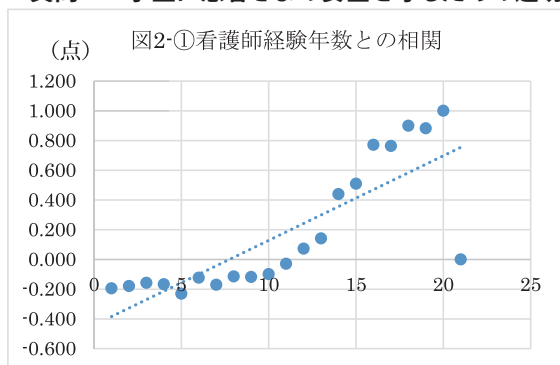
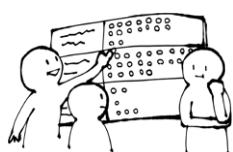
看護基礎教育では令和4年度にカリキュラムを見直すことが昨年10月に発表されました。このなかで強化するものの一つに、文章作成能力や読解力の向上と合わせてコミュニケーション能力があげられています。

臨床の現場は複雑な状況であり、即時にその場で判断を迫られ、行動せざるを得ない状況に陥ることもあります。今回の事例を検討し、あらためて学生に対する伝えかたの工夫、伝わったことの確認などの重要性に気づきました。今後も引き続き、指導する側は、患者さまの状況と看護学生の能力を把握したうえで危険性を予測して適切な指導を行っていききたいと思います。

質問1 学生にわかりやすく、患者さまを守るための情報を伝達する必要性の理解



質問2 学生に患者さまの安全を守るための適切な状況判断の対応について指導する必要性の理解



くまびょう TOPICS

11/14 (木) | 九州グループ 理学・作業療法士
11/15 (金) | 特定派遣研修 (整形外科領域) を開催しました 川

【筆者】主任理学療法士：石原 亮一

例年開催している九州グループ内の研修を今年も開催しました。3名の方を迎え、整形外科の協力の下、講義やカンファレンスへの参加、また手術見学まで充実した内容になったと思います。受講者の方々からの終了後のアンケートでも、ほぼ満点を頂きました。ご協力いただいた先生方ありがとうございました。

【場所】5階南病棟リハビリテーション室



11/11 (月) | 米国南カリフォルニア大学病院副院長
12/15 (日) | ジェフリー・ヘーゲン教授による
北米型レジデント研修 医

【筆者】研修医1年次：中村 尋

北米型レジデント研修が今年も行われました。Levine Cancer Instituteからヘーゲン先生をお迎えし、研修医1年次は症例発表と病棟回診、研修医2年次はポスター発表を英語で行いました。今回の経験を今後の研修に活かしていきたいです。

【場所】熊本医療センター



12/17 (火) | 二の丸がんサロン
クリスマスコンサート 開催 他

【筆者】がん相談支援センター：村上 良子

毎年恒例の“二の丸がんサロン (患者会)”主催のクリスマスコンサートが開催されました。トーンチャイムの素敵な音色が院内に響き渡り心癒されました。長年にわたり演奏してくださっている演奏ボランティアの方々へ院長から感謝状が贈呈され、大変喜ばれておりました。

【場所】4階 化学療法センター横





**病院増改修
整備工事
NEWS!!!**

Step 3 新棟 まもなく完成！

外来増築棟は、今月末の竣工を控え、現在、急ピッチで内装工事が行われています。先日、ようやく建物内部に入ることができ、施工中の内装を見ることができました。月末の竣工に向けて、工事も昼夜問わず行われています。今後は工事に加え、建物を使用するための各種法定検査なども実施されます。皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ありませんが、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



今後のスケジュール予定

※スケジュールは、今後の工事進捗状況によって変更する場合があります。

増築棟新築工事：Step 3

～2020年 1月

外来棟改修工事：Step 4 2020年3月～2020年12月

企画課 業務班長
安藤 隆幸
Takayuki Ando



研修医レポート

臨床研修医

芥川 晃也
あくたがわ こうや



いつも大変お世話になっております。初期臨床研修医1年目の芥川晃也と申します。熊本大学病院とのたすき掛けで、1年間研修させていただいております。

全国の急性期病院の中でも救急車搬入台数が大変多い当院で研修する日々は未熟な私にとって新しいことの連続で、たくさんのご迷惑をお掛けしております。コメディカルの方々や各科の先生方に支えていただき、なんとか研修生活を送れています。いつも親身にご指導や相談に乗っていただき、本当にありがとうございます。

救急外来や病棟で沢山の患者さまと関わらせていただ

き、スタッフの方々にご指導いただく中で、医学的知識、診療的技能だけでなく患者さまとの関わり方も学ばせていただき、牛歩ながらも成長を実感できています。まだ研修医の立場で、知識も乏しく経験も浅いので、(牛歩と矛盾するようですが)軽快なフットワークで少しでも患者さまのお役に立てるようにしたいと思います。少しでもお役に立てることがありましたら、ぜひお申し付けください。

また診療以外の面でも、学会発表や論文作成といった機会も与えていただき、研修生活のモチベーションになっています。知識を深める意味でも、人に伝わり無駄のない説明を学習できるという意味でも良い機会だと思うので、その時々ベストを尽くせるよう、機会を与えてくださったことへの感謝を忘れず取り組ませていただきます。

お忙しい中でも、職員の方々が挨拶を欠かさなかったり、友好的に接して下さるこの病院は、本当に働きやすい病院だとまだ駆け出しながら感じているところです。残り短い期間となってしまいましたが、これからもがむしやうに、積極的に努力する所存です。何卒これからもよろしくお願いいたします。

臨床研修医

酒匂 照生
さこう てるき



こんにちは。研修医1年目の酒匂照生と申します。熊本大学を卒業し、4月から国立病院機構熊本医療センターで初期臨床研修させていただいております。研修開始から8カ月弱が経ちましたが、まだまだ診療やその他の業務についても分からないことが大変多く、スタッフのみならずには多大なご迷惑をおかけしながらも充実した日々を送っております。

私は4月に麻酔科から研修をスタート致しました。麻酔科では気管挿管をはじめ、腰椎穿刺、動脈ルート確保など毎日に行う機会があり、心肺停止の患者さまに対して臆することなく初期診療にあたることができるようになりました。また、輸液ポンプ、人工呼吸器などの医療器具に関しても実際の使用方法を学ぶことができました。患者さまのバイタル等の状態の変化に対し自ら考えて

対応する機会も多く、緊張感を持って研修することができたと思います。

次の神経内科では薬の処方や検査のオーダなど、病棟業務を覚える所から始まりました。脳梗塞における急性期治療が主でしたが、変性疾患にも携わる機会がありとても勉強になりました。また、基礎疾患がいくつもある患者さまが多く、輸液管理等を含めて多くのことを学ぶことができました。

その後は消化器内科、救急、そして現在は外科で研修させていただいております。

消化器内科ではエコーや腹水穿刺などの手技的なことから全身管理の方法まで幅広く教えて頂きました。救急外来での日勤は夜勤と比べて救急車の台数が多く、毎日こなしていくのが大変でしたが学ぶことが多くとても勉強になりました。

救急外来での当直、研修科のオンコールと忙しい日々ではありますが、周りの先生方から熱心なご指導を頂き、充実した研修生活を送ることができております。まだまだご迷惑をおかけするかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

2020
2月

研修日程表

国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター
(096) 353-3515 (直通)

研修日程表への
問い合わせはこちら
研修センター QR コード▶



※二の丸モーニングセミナーにつきまして、詳細はホームページ (<https://kumamoto.hosp.go.jp>) をご参照ください。

2月	研修センターホール	研修室
1日(土)		
2日(日)		
3日(月)		12:30~15:00 自殺未遂者初期対応に関する技術研修(研修室2)
4日(火)		
5日(水)		
6日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
7日(金)		
8日(土)		
9日(日)	10:00~12:45 第293回 熊本県滅菌消毒法講座	
10日(月)		
11日(火)		
12日(水)	18:30~19:40 第75回 熊本緩和ケアカンファレンス	
13日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 14:00~17:00 地域における自殺未遂者等への対応と支援の総合研修 18:30~20:00 熊本県臨床細胞学会〈細胞診月例会・症例検討会〉	
14日(金)		
15日(土)	15:00~17:30 第29回 診断と治療 -最新の基礎公開講座-	<p>15日(土) 15:00~17:30 第29回 診断と治療 -最新の基礎公開講座-</p> <p>「CKD up to date 2020」 [日本医師会生涯教育講座2.5単位認定]</p> <p>座長: 川野病院 院長 川野 尚 先生</p> <p>(1) 原発性腎炎対策 国立病院機構熊本医療センター腎臓内科医師 中村 朋文</p> <p>(2) 生活習慣病(糖尿病)によるCKD対策 熊本大学大学院生命科学研究部腎臓内科学講座講師 柴原 孝成 先生</p> <p>(3) 膠原病・血管炎対策 国立病院機構熊本医療センター腎臓内科部長 梶原 健吾</p>
16日(日)		
17日(月)		<p>19:00~20:30 第252回 月曜会(内科症例検討会)(研修室2)</p> <p>[日本医師会生涯教育講座1.5単位認定]</p> <p>【症例提示】1 循環器内科からの一例 2 血液内科からの一例</p> <p>【ミニレクチャー】「Staphylococcus schleiferiによる化膿性大胸筋炎」 総合診療科 吉村 文孝</p>
18日(火)		
19日(水)		
20日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー 14:00~15:30 第83回 市民公開講座 「STOP!糖尿病合併症」 国立病院機構熊本医療センター糖尿病・内分泌内科部長 西川 武志 20:00~21:30 第83回 医歯連携セミナー 「パーキンソン病について」 国立病院機構熊本医療センター脳神経内科部長 幸崎 弥之助	
21日(金)	12:30~15:00 自殺未遂者初期対応に関する技術研修	15:30~16:45 肝臓病教室(研修室2) 「医療費補助制度、B型・C型肝炎の抗ウイルス治療」
22日(土)		
23日(日)	9:00~17:00 熊本県臨床細胞学会 学術集会・総会	
24日(月)		
25日(火)	18:30~20:30 血液研究班月例会	19:00~21:00 小児科火曜会(研修室1)
26日(水)	18:30~20:00 第172回救急症例検討会 「院外心停止」	
27日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
28日(金)		
29日(土)		

患者さまについてのご相談は地域医療連携室直通電話をご利用ください。

地域医療連携室直通電話 **096-353-6693**

直通 FAX 096-323-7601

受付 平日 8:30 ~ 17:00

熊本医療センター
地域医療連携室副室長

とみたか えつし
富高 悦司



患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565

096-353-6566

FAX
096-353-6563



国立病院機構
熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明

令和2年2月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝 國友 耕太郎	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝
	血液	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 三井 士和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 平野 太一	原田 奈穂子 窪田 晃
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 小野 恵子(午前再診)	小野 恵子(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 吉永 智昭(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)
	呼吸器センター	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	(午前のみ) 小野 宏 (午前紹介のみ)原 美記	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)
	感染症内科		(午前のみ)小野 宏	(午前のみ)小野 宏		(午前のみ)小野 宏
	腎センター(腎臓内科)	梶原 健吾	富田 正郎 伊達 亮佑	中村 朋文	山本 紗友梨	富田 正郎
腫瘍内科	境 健爾 山本 春風	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 山本 春風	境 健爾 磯部 博隆	
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 富口 純	杉 和洋 中田 成紀 久木山 直貴	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 久木山 直貴	上野 茂紀 中田 成紀 富口 純
	内視鏡	午前 久木山 上野 午後 中田 久木山 上野 (志茂田)	石井 志茂田 松山 上野 志茂田 (石井)	松山 上野 岡本 中田 富口 上野 (松山)	中田 富口 志茂田 石井 富口 志茂田	石井 松山 松山 久木山 志茂田
	腹部超音波	杉 中田 志茂田	松山 富口 上野	中田 久木山 富口	石井 上野 岡本	杉 久木山 志茂田
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 白尾 友宏 松川 将三(新患)	田山 信至 大塚 康弘(隔週 新患) 中嶋 直也(隔週 新患)	松川 将三 松原 純一(新患)	大塚 康弘 中嶋 直也 藤本 和輝(新患)	松原 純一 田山 信至(新患)
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実
精神・神経科	初めの方	満崎 晃志	山下 建昭	山下 建昭	満崎 晃志	山下 建昭 平原 信雄
	2回目からの方	山下 建昭	満崎 晃志		山下 建昭	満崎 晃志 橋本 聡 平原 信雄
小児科	診察	水上 智之 北村 由希子	岡田 拓巳	水上 智之 岡田 拓巳	水上 智之	岡田 拓巳 北村 由希子
	免疫	水上 智之		水上 智之		
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美
外科	藤木 義敬 小澄 敬祐	水元 孝郎 井上 光弘	美馬 浩介	宮成 信友 井上 光弘	久保田 竜生	
脳神経センター (脳神経外科)	診 察	大塚 忠弘 中川 隆志	手術日	大塚 忠弘 武末 吉広	中川 隆志	大塚 忠弘 水上 秀紀
	(脳神経内科)	幸崎 弥之助	小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元
整形外科	初めの方 (午前)	福元 哲也 平井 泰博 田畑 聖吾	手術日	福元 哲也 前田 智 田畑 聖吾	手術日	前田 智 中馬 東彦 松下 任彦
	再診予約の方 (午後)	福元 哲也 平井 泰博 (橋本 伸朗)		松下 任彦 唐田 宗一郎 (橋本 伸朗)		中馬 東彦 相馬 史朗
泌尿器科	前田 喜寛 鮫島 智洋	菊川 浩明 矢野 大輔 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 西澤 秀和	菊川 浩明 矢野 大輔	
産婦人科	三森 寛幸 高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 下川 理沙	西村 弘 下川 理沙	
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文	
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 竹本 梨紗	手術日	外来検査日 (完全予約制)	上村 尚樹 竹本 梨紗	
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛亮	牧野 公治	島田 佳奈子	西 葉月	島田 秀一
	再診 (初診 無紹介)	島田 佳奈子 城野 剛亮	西 葉月 牧野 公治	島田 秀一 島田 佳奈子	城野 剛亮 西 葉月	牧野 公治 島田 秀一
形成外科	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 前山 徹	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 (自費診療) 前山 徹	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 前山 徹	
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、 福川 喜之、 松本 忠士				
	画像診断	吉松 俊治、 浅尾 千秋、 伊藤 加奈子、 根岸 孝典、 幸村 紘子				
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		光田 祐樹 (麻酔相談)		古庄 千代 (麻酔相談)	
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆	
歯科 口腔外科	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 中尾 美文	
救命救急センター	原田 正公、 北田 真己、 櫻井 聖大、 洪沢 崇行、 清水 千華子、 山田 周、 狩野 亘平、 江良 正、 橋本 聡、 樋 直晃、 山本 太平、 深水 浩之、 松尾 悠史、 吉村 文孝					
看護外来	ス टीम		認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師
	がん看護	専門看護師(午前)	専門看護師	専門看護師	専門看護師	専門看護師
薬剤師外来	移行後フォローアップ	専門看護師 他	専門看護師 他	専門看護師 他	専門看護師 他	専門看護師 他
	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R2/2/1